

世界遺産の推進について(世界遺産推進室)

平成 30 年 7 月 4 日、本市の原城跡を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録された。これにより原城跡の認知度が高まり来訪者が増加するなど、地域の発展に寄与することが大いに期待されている。

これまで世界遺産推進室は、世界遺産登録のための準備作業を主たる業務としてきたが、今後は、世界遺産を万全な状態で保存しながら、市民や来訪者にその価値を理解していただくための施策に加えて、持続可能な保存管理体制を確立するためのまちづくり施策についても、関係部署や民間組織と連携しながら進めていく必要がある。そのための事業を以下のとおり実施する。

(1) 世界遺産関連施策の推進 ―世界遺産の保存と活用の両立に向けた調整―

世界遺産は、その価値を損なうことがないように適切な状態で保存していくことが前提ではあるものの、適切に活用しながら交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげていくことも重要である。

本市においても、交流人口の拡大と地域の活性化により、まちやひとに潤いを与え、それを契機とする持続可能な保存管理体制の確立につなげるために、関係部署や民間団体等との連携を強化しながら、保存と活用のバランスを図るための施策を展開する。

① 世界遺産推進本部会議の開催

- ・構成資産や緩衝地帯の保存、観光振興や地域振興につながる施策については、庁内で役割分担しながら各部署が緊密に連携を図っていく必要がある。各部署がお互いの世界遺産に関わる事業の情報を共有しながら、保存と活用を両立していくために、市長を本部長とする世界遺産推進本部会議を開催する。

開催時期：・世界遺産関連事業計画の情報共有（5～6 月）

- ・事業の進捗状況等の確認（11～12 月）
- ・実績の確認と次年度計画の確認（2～3 月）

② 南島原市世界遺産市民協働会議の取り組み

- ・南島原市世界遺産市民協働会議での官民協働による取り組みを実施し、市民や来訪者の意識を醸成し、世界遺産登録を契機とした地域振興を図る。

開催時期：5 月（その他、必要に応じ随時開催）

議 題：前年度決算報告及び本年度事業計画の承認、世界遺産登録記念事業の実施に向けた協議など

③ 関係県市町との連携

- ・長崎県や関係する自治体等と連携し、世界遺産関連の情報共有を図る。（随時実施）

④ 来訪者の適切な管理

- ・原城跡への来訪者数は、原城跡の受け入れ能力の把握や適切な活用を推進するため

に実数の把握が求められており、赤外線センサーによる来場者集計用カウンターを年内までに原城跡本丸付近に設置する。

⑤ 市外をターゲットとしたPR活動の実施

- ・観光振興や物産振興のために市外で実施している本市のPR活動と連携し、構成資産原城跡の価値を伝えていくことで来訪者数の増加を図る。（随時実施）

（２）世界遺産の普及・啓発活動 ー世界遺産の価値の伝達と市民の誇りの醸成ー

世界遺産を適切に保全していくためには、その担い手となる市民の理解が不可欠である。長崎と天草地方のキリシタンたちが潜伏してくきかけとなった出来事が原城跡で起こった「島原・天草一揆」であるが、原城跡は遺跡であることからその価値は一見してわかりづらい。そのため、原城跡の価値を正しく伝わるような取り組みを実施し、市民に原城跡の価値や重要性を理解していただくことで、市民の誇りを醸成し、構成資産の保存に対する理解促進につなげていく。

① 「ふるさと教育」の検討・実施

- ・世界遺産としての価値の理解促進を図るために、社会教育や学校教育との連携を図りながら、「ふるさと教育」について検討を行い、本年度中の事業実施に向けて準備を進める。

② 情報発信を図るためのパンフレット等の作成

- ・平成30年度において「原城跡パンフレット」の改訂や一般来訪者に広く無料配布することが可能な「現地用パンフレット」を作成しており、状況に応じて増刷を実施し、広く配布しながら世界遺産の価値の伝達に努める。（随時実施）

③ 『原城VR』などの活用及びシステムの拡充

- ・原城跡の理解促進のための『原城VR』や『有馬歴史ガイド』を搭載したタブレットを利用し、小中学生の学習やガイド組織の活動などに活用する。（随時実施）
- ・VRコンテンツなどの充実や利便性を高め、市民や来訪者に広く普及させることで原城跡の価値の理解促進を促す。（随時実施）

世界遺産
原城跡

体験型VR観光アプリ「ストリートミュージアム」に

よみがえる原城

～島原・天草一揆最後の舞台～

登場

音声ガイドで
分かりやすく紹介!

VRを見ている場所が
どんな場所なのかを
アプリがガイド!

調査や史料から
表現した原城を
VRで体験!

今は見ることができない姿を
アプリで楽しめる!

現在



築城時



世界遺産 原城跡でVRツアーを体験しよう!

タブレットやスマートフォンに
無料ダウンロード!



スマホにアプリを
ダウンロードして
ツアーに出かけよう!



⚠ 歩きスマホは危険です。



Apple、Apple ロゴ、iPad、iPhone、iPod touch は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
Google、Android、Android マーケット、Google Play、Google Chrome は Google Inc. の商標または登録商標です。



ストリートミュージアム

〈公式Webサイトはこちら〉 www.streetmuseum.jp

お問合せ

南島原市役所企画振興部 世界遺産推進室
〒859-2211 長崎県南島原市西有家町里坊96-2

TEL:0957-73-6706



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Hidden Christian Sites
in the Nagasaki Region
inscribed on the World
Heritage List in 2018

世界文化遺産

原城跡



長崎県 南島原市

平成30年度世界遺産市民協働会議事業実施報告

1. 原城跡清掃活動（1回目）（ととのえる部会）

【実施日】平成30年4月21日（土）

【場 所】原城跡及びその周辺

【内 容】

ゴールデンウィークやイコモス勧告を間近に控え、原城跡やその周辺の清掃活動を実施した。協働会議構成団体をはじめ、地元の高校生など多くの参加があった。



2. 平成30年度世界遺産市民協働会議 役員会

【実施日】平成30年5月24日（木）

【場 所】市役所西有家庁舎会議室

【内 容】9名参加

平成30年度総会内容、活動内容について協議した。

3. 平成30年度世界遺産市民協働会議 総会・交流会

【実施日】平成30年5月30日（水）

【場 所】ザ・マーキーズ（深江町）

【内 容】総会出席者34名・交流会出席者33名

平成29年度事業報告・収支決算報告、平成30年度事業計画・収支予算、および世界遺産登録経過報告・活動内容等について協議した。また総会終了後に交流会を開催した。



4. 原城ロゴマーク公開・申請受付開始（活かす部会）

【実施日】平成30年6月11日（月）～

【内 容】世界遺産登録を見据えて物産販売促進に活用するため活かす部会で作成した「原城ロゴマーク」を市ホームページや広報紙等にて周知を行い、申請受付を開始した。

【申請件数】42件（H31.3.31現在）



5. 運営委員・行動計画推進グループ合同会議開催

【実施日】平成30年6月22日（金）

【場 所】市役所西有家庁舎大会議室

【内 容】出席者55名

H30 総会報告、専門部会ごとに取り組み内容等を協議した。また、PV 及び記念イベントの内容等を協議した。



6. 構成団体独自事業助成事業（口之津観光ガイドの会）

「島原・天草一揆」ゆかりの九年母の普及・植栽

【実施日】平成30年4月～

【内 容】

「島原・天草一揆」ゆかりの九年母の市内全域への普及・植栽と特産品としての活用につなげるもの。

7. 世界遺産委員会パブリックビューイング開催

【実施日】平成30年6月29日（金）・30日（土）

【場 所】ありえコレジヨホール

【内 容】29日約100名参加・30日約150名参加

世界遺産登録の可否が決まる瞬間を市民と共有するため、パブリックビューイングを開催し、登録記念グッズ等を配布した。



8. 世界遺産登録記念PRグッズうちわの作成・各種イベントPR活動

【実施日】平成30年7月～

【内 容】世界遺産登録を記念してオリジナルうちわを3,000本作成。市内各種イベント（マツフェスタ・浜んこら祭りなど）や各種団体に広く配布してPRを行った。



9. 木枠看板板面張替え（世界遺産登録決定版）

【実施日】平成30年7月19日（木）

【内 容】市内40か所設置（市内小中学校、公共施設等）

世界遺産登録推進啓発の看板を登録決定版に板面を張替え、各施設に設置し周知、啓発を図った。



10. 世界遺産登録記念イベント「提灯大行列」開催

【実施日】平成30年7月28日（土）

【場 所】原城跡及びその周辺

【内 容】約500名参加

原城跡を構成資産に含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を記念して、市民の皆様と登録決定を祝うことを目的に開催した。当日は、太鼓演奏、素麺振る舞い、提灯行列、打ち上げ花火を実施した。



11. 世界遺産登録決定記念「南島原まちづくり市民フォーラム」開催（もてなす部会）

【実施日】平成30年8月26日（日）

【場 所】ありえコレジヨホール

【内 容】約250名参加

原城跡の世界遺産登録決定を記念し、石見銀山ガイドの会の安立聖氏と北有馬中学校の木村日香梨さんを講師にお迎えし基調講演を行い、「世界遺産とまちづくり～みなみしまばらの将来像～」をテーマにパネルディスカッションを行った。



12. 構成団体独自活動助成事業（有馬つんなも会）

世界遺産登録記念「アニメーション影絵日本公演in南島原」

【実施日】平成30年8月27日（月）

【場 所】ピロティー文化センター日野江

【内 容】134名参加

有馬つんなも会主催事業として、東京都出身でポルトガル在住の影絵作家、田中紅子氏をお迎えし、アニメーション影絵の公演が行われた。



13. 構成団体独自活動助成事業（南島原市文化協会）

世界遺産登録記念「池田勉写真展」

【実施日】平成30年9月8日（土）～11日（火）

【場 所】ありえコレジヨホール

【内 容】830名参加（4日間）

南島原市文化協会主催事業として、北有馬町出身で英国王立写真協会会員である写真家、池田勉氏をお迎えし、「世界遺産の古里に想いを馳せて」を展示テーマとして写真展を開催した。



14. 原城跡ポスター・パンフレット作成印刷（伝える部会）

【実施日】平成30年11月5日（月）

【内 容】ポスター500枚、パンフレット5,000枚
原城跡のPRのため、ポスター及び現地用パンフレットを作成し、市内外事業所等にポスターを設置した。



15. 原城跡清掃活動（2回目）（ととのえる部会）

【実施日】平成30年11月17日（土）

【場 所】原城跡及びその周辺

【内 容】約50名参加

原城跡やその周辺の清掃活動を実施した。協働会議構成団体をはじめ、地元の高校生など多くの参加があった。



16. 第28回原城マラソン大会 世界遺産登録決定PR活動

【実施日】平成31年2月24日（日）

【場 所】南有馬小学校グラウンド

【内 容】来場者約3,000名

大会会場において、グッズやパンフレットを配布してPR活動を行った。また、構成資産など関係市町などのゆるキャラを一堂に集め「原城キャラソン大会」を実施した。



17. その他

- ① 原城ロゴマーク商標出願・登録（出願手数料・早期審査手数料・商標登録料）
- ② 構成団体研修経費助成（独自研修会：校長会8/6実施、教頭会6/15実施）
- ③ PRグッズ作成購入（イベント用マルシェバッグ、名刺台紙）
- ④ 小説「幻日」挿絵絵はがきセット・冊子南島原歴史遺産の委託販売（有馬キリシタン遺産記念館）